

第1号様式

市民との意見交換会・報告書

開催地区：行仁地区	開催日時：令和7年11月11日（火）18時00分～19時30分
担当班：第1班（出席議員）大竹俊哉、 笹内直幸、 中川廣文、 大山享子、 松崎新	
開催場所：行仁コミュニティセンター	
参加人数：男性 12名、女性 1名、合計 13名（他自治体等傍聴者 1名）	
会場の雰囲気、次回に向けての反省点、申し送り事項など	
<p>1. 意見交換の総括</p> <p>(1) 議会報告、市政全般についての総括</p> <p>① 9月定例会議について 請願の採択に関する質問があった。</p> <p>② 市政全般（市のまちづくりに向けた課題）について 児童の通学路や開発道路の安全対策について意見が出された。</p> <p>(2) 地区別テーマについての総括</p> <p>① 地区別テーマ 地域づくり</p> <p>② テーマ設定の理由、背景 行仁地区は、行仁まちづくり協議会を設立し活動している。また、地区的各種団体活動について運営が困難になってきている中で、どのように現状把握し、議会としてどのように支援できるのか。</p> <p>③ 主な地域課題 「行仁まちづくり協議会として活動するのであれば、社会構造が変われば、それに合わせて体制を組み直していくことが必要です」との問い合わせに対しどのように答えるのか、行政、議会が問われた。</p>	

会津若松市議会議長様

令和7年12月1日

会津若松市議会市民との意見交換会実施要領第2項第11号の規定により提出します。

予算決算委員会委員長 小倉 孝太郎

意見交換会第1班 代表者 大竹 俊哉

○ 議会報告(定例会など)、市政全般(市政・議会運営に関する意見交換)について

※分類 ●議会に関するもの ○市政に関するもの
 ※番号 ①回答(処理)済 ②ご意見として伺った事項
 (含む情報提供) ③後日回答

市民の発言内容	議会(議員)の発言内容	処理状況			※項目 キーワード
		分類	番号	対応	
行仁小学校の体育館の隣にコンビニができるが、通学路になっている。駐車場への出入りで交通事故の心配がある。議会で安全対策について協力いただきたい。	議会としては、民間が行う事業に対し政治的に関わることは困難と考える。参加者の中で意見等があれば発言して欲しい。	○	①		交通安全
交通事故に対する懸念はゼロではない。行仁小学校の通学路からコンビニ前の通路を変更することにはならないと考える。できることは児童にコンビニから出入りする車に注意することの啓発ぐらいで、事業者と学校が譲り合い等できていれば問題はないと思う。	(参加者同士の意見交換)	○	②		交通安全
コンビニの車が出入りする間口を狭めればいいと思う。間口が広いから、車はスピードを出して入ってくるため、間口を狭くすれば、気をつけて出入りすることになる。運転者は窮屈な思いをするが、児童の安全性は確保されると思う。社会実験的に、三角コーンで間口を狭めてみて、効果を検証する方法もある。	(参加者同士の意見交換)	○	②		交通安全
現在建設中のコンビニは、駐車場が広い。駐車場の出入りの間口を狭くすることは効果がある。交通事故についての行仁小学校周辺にも課題がある。行仁小学校に西側一方通行の市道があるが、放課後子どもクラブ駐車場の出入口付近で車等の接触事故が多発している。	コンビニや接触事故多発のことは、児童の安全も含めた、地区全体で考える課題、問題である。本日出していただいたアイデアについては、事業を推進する企業との協議、行政や警察に相談し話し合いすることになると思う。	○	①		交通安全

○ 議会報告(定例会など)、市政全般(市政・議会運営に関する意見交換)について

※分類 ●議会に関するもの ○市政に関するもの
 ※番号 ①回答(処理)済 ②ご意見として伺った事項
 (含む情報提供) ③後日回答

市民の発言内容	議会(議員)の発言内容	処理状況		※項目 キーワード
		分類	番号	
住宅開発と道路の問題であるが、千石バイパスから、行仁小学校東側の宅地開発道路は、道路幅が広がり通りやすくなつた一方で、通り抜けができるない道路幅になつてゐる箇所がある。他県からきた車両が、間違つて入つてきている。交通事故やトラブルが不安であることから規制できないか。また、道路の拡幅工事があれば家屋の移転が伴うが、道路拡幅工事が計画されているのか。	この件は、前段の話し合いで出された件のため調査してきたので、結果を報告する。道路管理者である市からは、質問のあった地区は、開発道路として確定され、市道に認定されている。結論としては、規制は難しく、警察等が規制をすることはない。考えられるのは、町内会や住民の方に協力をお願いすることになるが、住民の塀や壁に「子どもの飛び出し注意」、「この先道路の幅が狭くなる」との注意喚起の看板を設置することなら可能との説明だった。行政はできないので、住民の方々が自主的にやるのは構わないという見解である。	○	①	交通安全
住民が勝手に「通り抜け禁止」とするのは、法律的に問題ないか。	禁止の表記はできない。「子どもの飛び出し注意」「注意喚起」「非常に困難ですよ」「狭まつた道路になりますよ」との注意喚起のみである。	○	①	交通安全
注意喚起の看板を町内で立てる時に、市の補助制度はないか。	現在、対象となる補助制度はない。	○	①	交通安全
道路拡幅の件は、どのような回答であったか。	市は計画していない。	○	①	交通安全
令和7年7月にアフリカのジンバブエでラムサール条約第15回締約国会議(COP15)が開催され、ラムサール条約に関する会議が行われた。市民部長と国際交流協会から通訳が参加したが、予算は議会で審議したのか。	令和7年度予算は議決し、旅費は計上されている。	○	①	行政
ラムサール条約に関する会議の報告は、市政だよりに掲載されていなかった。	これからだと思う。	○	①	行政

○ 議会報告(定例会など)、市政全般(市政・議会運営に関する意見交換)について

※分類 ●議会に関するもの ○市政に関するもの
 ※番号 ①回答(処理)済 ②ご意見として伺った事項
 (含む情報提供) ③後日回答

市民の発言内容	議会（議員）の発言内容	処理状況		※項目 キーワード
		分類	番号	
議会だよりに掲載されている請願について、米は、以前は増産しろといわれていたが、今は減産となっている。議員の受け取り方は違うのか。	11月1日号の議会だよりに請願で取り扱った経緯を掲載している。産業経済委員会では、請願の趣旨に反対する議員が多数を占めたが、本会議では請願の趣旨に賛成するという議員が多数を占めた。結果として、議員それぞれで考え方方が違う。	○	①	議決責任
	米価に対する農家の方の意見を聞きたい。			
私は農家で、行仁町に住んでいる。私の周りの米農家の仲間は、現在の農林水産大臣を支持している。米の値段は、令和6年5kgで2,000円前後だった。米農家は、赤字である。現在5kg約5,000円前後で売られている。農家として米の値段は、消費者と生産者のバランスが落ち着くところがあり、それが米の価格であると考える。		○	①	農業

○ 地区別テーマでの意見交換について → 地域づくり

【分類】 ●議会に関するもの ○市政に関するもの

【番号】 ①回答(処理)済 ②ご意見として伺った事項(含む情報提供) ③後日回答

市民の発言内容	議会（議員）の発言内容	処理状況			※項目 キーワード
		分類	番号	対応	
	<p>テーマを「地域づくり」としたことについて説明する。国が進めてきた住民福祉のサービスを全国統一的に行なうことが困難になり、本市においても、地域ごとの課題を地域で決めて運営する方向になった経緯がある。会津若松市は15地区あり、6地区が地域づくりの協議を進めている。行仁地区は旧若松市で初めて地域づくりを担っている地区である。10月28日に意見交換をし、「行仁地区地域づくりビジョン」の全体的な計画と、三つの部会で進めている取組について教えていただいた。議会は、地域づくりを行っている市民を応援したい。</p> <p>本日は、今までの取組や行仁地区の地域づくりビジョンの取組について、会長からご説明いただき、その後、三つの部会「人と人がつながるまちづくり部会」「ふらっとふくし部会」「行仁みらい・子育て・若者部会」の取組について説明していただきたい。</p>				

○ 地区別テーマでの意見交換について → 地域づくり

【分類】 ●議会に関するもの ○市政に関するもの

【番号】 ①回答(処理)済 ②ご意見として伺った事項(含む情報提供) ③後日回答

市民の発言内容	議会（議員）の発言内容	処理状況			※項目 キーワード
		分類	番号	対応	
令和6年6月に、地域づくり課、区長会、各種団体、住民の方々と地域運営組織を設立した。1年以上活動し、三つの部会を作り「人と人がつながるまちづくり部会」では、歴史探訪ウォーク、ホームページ作成、「ふらっとふくし部会」では、ふれあい温泉ツアーや、「行仁みらい・子育て・若者部会」では、お日市を実施してきた。私が所属しているグループでは、ホームページ作成に取り組んでいる。行仁地区を知らない方に対する情報発信の意味もある。行仁コミュニティ新聞がコロナ禍等で一時中断したこともあり、コミュニケーションが取れない状況もあったため、ホームページを作ろうとなった。このホームページはスタートしたばかりで、住民に利用してほしいというPRも兼ねて始めた。若い方や、地区に興味がなかった方にも見てほしいという思いで作っている。		○	②		まちづくり
「人と人がつながるまちづくり部会」のホームページで、地域おこし協力隊の方が、地域の神社や花のガーデン等を写真に撮って掲載している。行仁地区に生まれ育っていない者なので行仁地区のことを知ろうと活動している。「八角神社」を「やすみ」と呼ぶことを知らなかった。「お日市」とは何か、「歳ノ神」は何か知らない者が、知るところから始めた活動で、写真を撮りホームページに載せている。		○	②		まちづくり

○ 地区別テーマでの意見交換について → 地域づくり

【分類】 ●議会に関するもの ○市政に関するもの

【番号】 ①回答(処理)済 ②ご意見として伺った事項(含む情報提供) ③後日回答

市民の発言内容	議会（議員）の発言内容	処理状況			※項目 キーワード
		分類	番号	対応	
部会の活動を通して、地元の人が積極的に動いてくれているので、私たちとしてはそこに乗っかっているだけだ。住民の方の熱に押されて、「ちょっと手伝ってみよう」となるので、住民の方のエネルギーを感じる。	<p>同じような取組で、地元の方と町外から来た方と、若者がいたから話し合い、そして活動につながったとの報告もある。例えば、永和地区では子どもや若者が少ない中で、夏祭りをやったら、外部からの参加者も含めて非常に多くの人が集まり、活性化につながった事例がある。報告された活動は、町外から来た方が「八角神社」を再発見し、それをホームページに載せるだけで、地域の方が「こんなことあったんだ」と発見をする活動につながっているのではないか。</p> <p>「行仁みらい・子育て・若者部会」の中で、「八角神社のお日市」の時に取り組まれたことについて、説明していただきたい。</p>	○	②		まちづくり
八角神社の宮司が、積極的だった。奉賛会の方々を集めて、お祭りをやろうという気になった。住民の熱意に勝るものはない。祭りを盛り上げるために、行仁小学校にご協力いただき、全校生徒に塗り絵を配り、祭りの当日持ってきてもらうことで小学生の参加が増えた。宮司が、境内の学問の神様を祀る建物に塗り絵を貼り、参加者が盛り上がった。		○	②		まちづくり
祭りの当日、宮司の発案で境内の木にハンモック張り、子どもたちに好評だった。	行仁小学校の校長先生が来ているのでお聞きしたい。お祭りの塗り絵やお日市参加について児童の思いについて伺う。	○	②		行政

○ 地区別テーマでの意見交換について → 地域づくり

【分類】 ●議会に関するもの ○市政に関するもの

【番号】 ①回答(処理)済 ②ご意見として伺った事項(含む情報提供) ③後日回答

市民の発言内容	議会（議員）の発言内容	処理状況			※項目 キーワード
		分類	番号	対応	
児童は、塗り絵でお祭りのことを知り、それを持っていくと何かもらえたので、お日市に行ってみようかと初めて行った子もいたと思う。学校としては全てを把握できていないが、児童に八角神社のお祭りを知らせ、参加を促す意味では良い取組だった。		○	②		行政
	「ふらっとふくし部会」の取組について説明していただきたい。				
行仁地区の民生委員・児童委員が協力して実施された、いってみっ会がある。これまで、民生・児童委員会の懇親会で行っていた企画を行仁地区に広めた取組である。住民の方の参加意欲の現れが、ツアーになったのではないかと思う。事前の部会の意見交換では、民生・児童委員同士が「こういうのをやりたいね」というところから、年に1回懇親会を企画し、温泉に行ったりしていた。今度、民生・児童委員会だけの取組でなく、地区全体に広げたらよいのではないかという発想で、「まず1回やってみよう」という企画だったと聞いている。	これまでの説明で、熱意のある方が地域づくり組織に入り、情報発信や、地域の文化、歴史をキーワードに活動していることが分かった。小・中学生にも広がり、そこに保護者も参加する現象も見られる。今後の課題は、継続していくためにどのような組織運営をしていくのかということであり、ここがまちづくり協議会の中で、肝になると言われているところである。各種団体の役員になり手不足という問題があり、特に現役世代が区長をやらざるを得ない状況が出てきている。役員になると活動のために休暇を取らなければならず、やり手がないというところに陥ってしまう。地域づくりを行いながら、各種団体の方の育成も含めて検討していかないといけない時期に来ている。全てを網羅できるのかというと、整理しなくてはならないこともある、との問題提起もある。運営や組織づくりの中で、「ここが困っている」「ここがうまくいっている」というがあれば、是非教えていただきたい。	○	②	まちづくり	

○ 地区別テーマでの意見交換について → 地域づくり

【分類】 ●議会に関するもの ○市政に関するもの

【番号】 ①回答(処理)済 ②ご意見として伺った事項(含む情報提供) ③後日回答

市民の発言内容	議会（議員）の発言内容	処理状況			※項目 キーワード
		分類	番号	対応	
民生・児童委員が12月で改選を迎える大幅に交代になるため、後任探しが難しいと思ったが、思ったよりうまくいった。他の地区も一緒だと思うが、担い手がないというのは、ここ10年来のこと。「人と人がつながるまちづくり部会」でホームページを立ち上げたのは、若い人が見て「入りやすい」「何かやっている」「自分にもできるんじゃないかな」と安心感を与えられたらという趣旨で始めたことも一つの要因だと思う。若い人が入ってきてほしいと思っている。	役員を担うというのはどういう風なイメージなのか教えていただきたい。	○	②		まちづくり

○ 地区別テーマでの意見交換について → 地域づくり

【分類】 ●議会に関するもの ○市政に関するもの

【番号】 ①回答(処理)済 ②ご意見として伺った事項(含む情報提供) ③後日回答

市民の発言内容	議会（議員）の発言内容	処理状況			※項目 キーワード
		分類	番号	対応	
仕事を定年退職してから役員をするという発想ではなく、仕事を休んでも活動できる社会風土を作るしかない。以前 P T A 会長をしていた時に、行仁地区以外から来て住んでいる方で仕事をしている方々に役員をお願いした経緯がある。約70%の方々に役員を引き受けさせていただいた。行仁地区的区長と話すと、「楽しくてやっている」と言つていただいている。私は、社会風土の問題だと思う。	ご意見として伺う。	○	②		まちづくり
私の実家は喜多方で、八角神社のお祭りを知らないかった。私は50代であるが、区長の役割、全体像が見えないため、不安がある。活動を理由に有給を取る際は、会社のことを考えてしまうことが役員を担えない理由である。	ご意見として伺う。	○	②		行政
私は、40代で一人暮らしである。町内会に加入しているが、貸家住まいなので役員は免除になる。役員になれば、市政によりや回覧板を配ることになるが、出張の時など、対応できず迷惑をかけることになる。年金受給年齢が65歳になり、また、70歳を超えても働いている方がいることで、役員のなり手がないのだと思う。	ご意見として伺う。	○	②		まちづくり

○ 地区別テーマでの意見交換について → 地域づくり

【分類】 ●議会に関するもの ○市政に関するもの

【番号】 ①回答(処理)済 ②ご意見として伺った事項(含む情報提供) ③後日回答

市民の発言内容	議会（議員）の発言内容	処理状況			※項目 キーワード
		分類	番号	対応	
区長をしている。社会構造が変われば、それに合わせて体制を組み直していくことは必要である。行仁まちづくり協議会として活動するのであれば、そこに議員が何名か入って一緒に体制づくりをしていくことが必要だと思う。例えば防災では、危機管理課と高齢福祉課がそれぞれ活動している。まちづくりと担当課それぞれの連携が取れていないため、誰がこれを組織化するのか分からぬ。議員は、行政と同等の情報量を持っているため、行仁まちづくり協議会に参加していただき、サポートに回ってほしい。	一箕地区には3名の議員がおり、一箕地区の地域運営組織に参加している議員がいる。地域運営組織の名称は、「一箕地区ひとみ創造ネットワーク」で、3部会があり、それぞれの部会に議員1名が入り月1回の定例会を開催し活動をしている。 行仁地域運営組織に議員が参加することについては、持ち帰り検討したい。議員が、行仁地域運営組織に参加するための整理を行い、検討していく。	○	②		まちづくり
会津美里町から会津若松市に引っ越して約10年となり、町内会の役員をしているが、私以外の人は年配の方である。現在の町内会の集まりは、役員以外の参加が少なく、来ない時もある。また、役員のなり手が少なく苦労している。会津美里町の集落の集まりには、80%～90%の人が参加しており、また順番で役員を担当している。今考えていることは、楽しいイベントを開催して人を集めること、また地区の仕組みをつくることである。	役員のなり手のことについて、区長の仕事、民生・児童委員の仕事について基本的なことが分かっていない方が多い。会議の開催回数と時間、仕事内容、報酬等の情報をもらい、そこで自分が役員として活動できるかが判断できると思う。他地区の方からは、「地域貢献活動の日」を企業が制定することの提案があった。各企業が、年間数日間を地域貢献活動としての日を制定し、その日数を時間割で使ってもよい内容だった。	○	②		まちづくり

○ 地区別テーマでの意見交換について → 地域づくり

【分類】 ●議会に関するもの ○市政に関するもの

【番号】 ①回答(処理)済 ②ご意見として伺った事項(含む情報提供) ③後日回答

市民の発言内容	議会（議員）の発言内容	処理状況			※項目 キーワード
		分類	番号	対応	
町内会役員をしている。私の町内では、年間三大行事として夏祭り、芋煮会、歳ノ神がある。夏祭りは、小学生を中心にこども会と協賛で実施し参加者が増えた。芋煮会には105名が参加した。歳ノ神は、令和7年から行仁地区全体で行ってきた。それ以外に防犯パトロールを実施して、毎月町内を回り、不良箇所や、不法投棄のごみが多い問題などをチェックしている。	ご意見として伺う。	○	②		まちづくり
七日町から参加しているが、行仁地区に来ると、参加者が多いので、羨ましいと思う。行政と結びつき、ごみの問題など、テーマを決めて話し合っていきたい。	ご意見として伺う。	○	②		まちづくり
まちづくりの行政の縦割り組織について、行仁地区には、まちづくり協議会と地域社会福祉協議会をつくることを市と社会福祉協議会から要請されている。地区で協議会を2つ作ることは役員の担い手を含めて困難である。1つの組織にしてほしいと要望をしている。	それでいいと思う。定例会議の一般質問で、「今、地区社会福祉協議会をつくるべきではない」という質問があった。その理由は、地域づくりを一生懸命やっている一方で、地区社会福祉協議会をつくることになれば、役員のなり手やどのように運営していくのか理解していないことで地区が混乱する。地域づくり協議会をつくり、福祉に近い部会を中心に、地区社会福祉協議会と置き換えればいいのではないかとの考え方からである。	○	②		まちづくり

○ 地区別テーマでの意見交換について → 地域づくり

【分類】 ●議会に関するもの ○市政に関するもの

【番号】 ①回答(処理)済 ②ご意見として伺った事項(含む情報提供) ③後日回答

市民の発言内容	議会（議員）の発言内容	処理状況			※項目 キーワード
		分類	番号	対応	
行仁まちづくり協議会の地区計画があるため、その計画に力を入れていきたい。	地区社会福祉協議会を結成して活動している地区の中で、運営方法や活動についてどのように進めしていくのか困難な地区組織が出てきているが、これからどのように活動していくのかについて、その問い合わせに対して答え切れていないと聞いている。議会は、地域づくりについて政策テーマを設定し議論しているが、地域から出ている課題、問題に対応するためには、もう少し時間がかかる。	○	②		まちづくり
昨日、行仁まちづくり協議会が開催された。防災に関しては、地域包括支援センターが計画している防災、市の危機管理課が考えている防災、そして、コミュニティセンターが行っている。防災だけで多くの組織があり考え方もある。同じ住民が担っていることから、危機管理課に対し整理をしてほしいと要望している。議員が入ることで、整理に効果があるのではと思う。	この整理には時間がかかる。地区住民を第一に考えた時、一度防災について立ち止まって整理すべきだと考える。この事例については、議会から市に報告する。行政は、計画通りに進めることを考えているが、地区住民が混乱をしたら前に進まない。この事例については、少し時間をいただき、議会は、市に対して、住民に寄り添う事業を行うように求める。	○	②		まちづくり

○ 地区別テーマでの意見交換について

→ 地域づくり

【分類】 ●議会に関するもの ○市政に関するもの

【番号】 ①回答(処理)済 ②ご意見として伺った事項(含む情報提供) ③後日回答

市民の発言内容	議会（議員）の発言内容	処理状況			※項目 キーワード
		分類	番号	対応	
	<p>本日のまとめである。まちづくり協議会への議員参加については、議会としてどのように関わることができるのか、執行機関との協議も必要なため調整する。まちづくりの組織と福祉の組織づくりについては、関係所管課との連携が必要である。最終的な目標は、地域に活気があり、組織を整え、皆がやりたいことを地区の中でつくり上げるまちづくりが求められている。会津若松市は、「自治基本条例」を策定したが、まちづくりに生かしきれていない状況である。地域づくりは市民部が、地域福祉は健康福祉部が所管しているが、縦割りで整理しきれていない。連携のために企画政策部が入って整理する方向性が検討されている。議会は、それを注視していき、組織活動の内容を分かるようにすべきと考える。民生・児童委員の仕事が分からなくなるから、大変そうに見えてしまう。「どういう風な組織で、月何回くらい自分の時間が取られて、結果的に自分の活動が、地域の皆さんに喜ばれるのか」ということが理解できる活動が求められる。この組織活動の内容について情報開示が必要であり議会は、執行機関に提言したい。地域貢献の活動については、議員自らが地域貢献活動を行いたい、手伝いたいと議員になっている方がいる。議会は、地域貢献活動について考えていきたい。</p>	○	②		まちづくり